

2026.5.7現在

	開催日	時間	内容	会場
開講式 交流会	2026年 5月25日(月)	15:45~20:00	ガイダンス 開講式 交流会	経団連会館 (東京都千代田区)
6月講座	6月17日(水)	13:00~17:00	講座 寺島文庫見学	寺島文庫 (東京都千代田区)
シアター ラーニング	6月29日(月)	13:00~18:00	ワークショップ	音楽座芹ヶ谷スタジオ (東京都町田市)
福島 フィールド スタディ	7月30日(木) ~31日(金)	1泊2日	被災地訪問 講座、ジャーナリング 対話セッション	あすびと福島 (福島県南相馬市)
8月講座	8月21日(金)	13:00~18:00	第1講座 第2講座	経団連会館
軽井沢 合宿講座	9月7日(月) ~8日(火)	1泊2日	講座、グループ討議 フィールドスタディ	軽井沢プリンスホテル (長野県北佐久郡)
10月講座	10月14日(水)	13:00~18:00	第1講座 第2講座 グループ討議打合せ	経団連会館
京都 合宿講座	10月27日(火) ~28日(水)	1泊2日	講座、グループ討議 フィールドスタディ	ホテル日航プリンス京都 (京都府京都市)
11月講座	11月16日(月)	13:00~18:00	講座 グループ討議中間発表	経団連会館
12月拡大講座 交流会	12月21日(月)	13:30~18:45	第1講座 第2講座 交流会	経団連会館 ※経団連グリーンフォーラム との合同開催
1月講座	2027年 1月29日(金)	13:00~18:00	第1講座 第2講座 グループ討議打合せ	経団連会館
名古屋 合宿講座	2月24日(水) ~25日(木)	1泊2日	講座 グループ討議 全体討議	名古屋東急ホテル (愛知県名古屋市)
芸術講座	3月8日(月)	11:30~19:00	講座 芸術鑑賞	新国立劇場 (東京都渋谷区)
修了式 交流会	3月24日(水)	15:00~19:30	修了式 交流会	経団連会館

*フィールドスタディ、シアターラーニングなどの一部プログラムを除き、オンライン対応が可能です。ただし、会場参加を原則とするため、オンライン参加の場合はワーク等に参加いただけない場合がございます。

*合宿講座および福島フィールドスタディについては、宿泊提供がございます。

*自然災害やその他の影響により参加者の安全確保が難しいと主催者が判断した場合は、プログラム変更等の可能性がございます。

*日程・プログラムは現段階のものであり、変更となる可能性がございます。

申込み・問合せ先

経団連事業サービス 講座事業部門

〒100-8187 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館19階

TEL: 03-6741-0042 E-mail: forum21@keidanren-jigyoservice.or.jp

KEIDANREN FORUM21

2026年度 / 第37期

経団連 フォーラム21

未来を創る 経営リーダーの育成を目指す

次代を担う経営リーダーの育成を目的とし、
国際情勢や経営戦略、組織開発、哲学、芸術など多岐にわたるテーマを揃え、
広い視野の獲得と研鑽を通じて
経団連ならではのネットワーク形成の機会を提供します



経営、リーダーシップ、組織開発から 国際情勢、哲学、芸術まで

「経団連フォーラム 21」は、次代を担う**経営リーダーの育成を目的とする年間研修**です。

1990年にスタートし、2026年で第37期を迎え、
修了生の多くは各分野で経営リーダーとして活躍されています。

本フォーラムは、企業の若手役員や部長クラスのメンバーが
幅広く多彩なプログラムから共に学び、
広い視野、深い思考、新たな時代認識を習得するとともに、
業種の枠を超え、相互の研鑽を通じて
経団連ならではのネットワークを形成する機会を提供いたします。

未来を創るリーダーには、時勢の動きを的確に踏まえ
自らを鍛え上げていく姿勢も求められます。
**豊かな発想力を身につけ、自らの志と覚悟を見つめ直し、
時代に合わせて組織を変革していく力を養う機会として、
本フォーラムにぜひご参加ください。**

チーフアドバイザー



筒井 義信
日本経済団体連合会会長

アドバイザー



山内 雅喜
ヤマトホールディングス
参与



寺島 実郎
日本総合研究所会長
多摩大学学長
寺島文庫代表理事



米倉 誠一郎
一橋大学名誉教授
県立広島大学大学院経営管理研究科長
ソーシャル・イノベーション・スクール学長

募集要項

※参加費には、合宿講座の研修費用を含みます ※合宿講座などにご欠席の場合も参加費の返金はいたしません
※各講座の代理出席およびメンバーの途中交代はできません ※2027年3月の修了後、修了レポート(5,000字程度)をご執筆いただきます

● 研修期間	2026年5月25日(月)開講 2027年3月24日(水)修了	● 研修形式	座学、フィールドスタディ、グループ討議 合宿講座など(一部除きオンライン対応可)
● 対象	原則として、経団連会員企業の若手役員から 部長クラスで企業トップの推薦による方 (各社1名)	● 講座テーマ	国際情勢、経営戦略、組織開発、 テクノロジー、哲学、芸術など
● 定員	35名(先着順。定員に達しだい募集終了)	● 講師	各界の一流識者および 本フォーラムアドバイザー
● 参加費	1,815,000円 (本体1,650,000円+10%消費税165,000円)		

講座追加 今年度より新たに
月例講座を1回追加(年間計18日間開催)

参加特典 コーポレート戦略セミナー
(年6回程度開催) 無料ご招待

申込要領

※申込書を受領後、関係資料および請求書をご参加者・ご担当者宛にお送りします。
※研修参加にあたっては、プロフィールシートをご提出いただきます。

● 申込方法	別添申込書に必要事項をご記入のうえ、 メールにてお送りください。 E-mail: forum21@keidanren-jigyoservice.or.jp	● 申込締切	2026年5月18日(月)
---------------	---	---------------	---------------

参加者の声

無知を知り、
学ぶ楽しさを
再発見

講座を重ねることに、自分が知る
世界の狭さや無知を痛感した。
同時に、学ぶことの楽しさも思い
出すことができた

多彩な学びと
交流による
視野の広がり

業務では関わる機会のない講座テ
ーマや多くの書籍に触れ、また、異業
種の方々との議論や交流を通じて、
視野を大きく広げることができた

志と向き合い
続けた10カ月

自分の志と真剣に向き合い、「何を
実現したいのか」「そのために何を
すべきか」を考え続けた10カ月間
だった

励まし合える
仲間との出会い

魅力的なメンバーとの出会いに恵ま
れた。厳しい状況でも励まし合い、
助け合える心強い仲間が大きな財産
となった



過去の登壇講師・講座テーマ例

講師 (敬称略・氏名五十音順。第34期以降より抜粋、役職は出講時)

- ウスビ・サコ 京都精華大学名誉教授/東京都立大学法人理事/東京都立大学特任教授
- 遠藤功 シナ・コーポレーション代表取締役
- 梶谷真司 東京大学大学院総合文化研究科教授
- 川口加奈 Homedoor理事長
- 木内登英 野村総合研究所エグゼクティブ・エコノミスト
- 楠部真也 NPO法人ピッキオ代表
- 五箇公一 国立環境研究所生物多様性領域特命研究員
- 小林りん UWC ISAK JAPAN代表理事
- 税所大輔 宇宙航空研究開発機構(JAXA) 参事
- 坂野晶ゼロ・ウェストジャパン代表理事/Green innovation理事
- 三反畑修 東京大学地震研究所地球計測系研究部門助教
- 渋澤健 シブサワ・アンド・カンパニー代表取締役
- 鈴木一人 21世紀政策研究所上席客員研究委員/東京大学公共政策大学院教授/国際文化会館地経学研究所長
- 関正雄 社会構想大学院大学客員教授/放送大学客員教授
- 筒井義信 経団連会長/日本生命保険特別顧問
- 富田勝 慶應義塾大学名誉教授/鶴岡サイエンスパーク代表理事
- 前田雄大 シグマクシスプリンシパル
- 野田由美子 経団連副会長/ヴェオリア・ジャパン会長
- 半谷栄寿 あすびと福島代表理事
- 藤田将範 ヒューマンデザイン執行役員/音楽座ミュージカルチーフプロデューサー
- 宮田裕章 慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室教授
- 森田朗 東京大学名誉教授/次世代基盤政策研究所代表理事
- 四元俊英 新国立劇場運営財団 経営企画本部長
- 和田智行 OWP代表取締役

講座テーマ (第36期における開催例)

- 世界認識と日本の針路
- シアターラーニング ~より良い組織づくりのために
- 企業革新と経営者の役割
- 真のサステナビリティ経営とは何かを考える
- 福島創生の次世代育成を志し、憧れの連鎖へ。そして、リーダーシップへ
- 地域の100の課題から100のビジネスを創出する
- さよなら、イノベーション ~楽観主義・反大衆迎合・創造的対応・ソーシャルで行こう
- 日本における自然環境保護と地域ビジネスのあり方とは?
- 変革は“はじめの一步”から
- トラUMP経済政策と経済・金融市場の展望
- 鶴岡サイエンスパークから創るニッポンの未来
- 般若心経のこころ~本当の幸せを得るためのお経~
- 多様性を重んじる共生社会のあり方と外国人の役割
- 世界史的転換期における日本の針路 ~再生への道筋
- 私の経営哲学と理念
- 野生生物と人間、どちらが先に滅ぶのか? ~自然共生社会の未来~
- 現場力とカルチャー変革
- GX・脱炭素に係る国内外の動向、GX・脱炭素の先行事例
- 哲学対話とコミュニティ ~思考を共創する場を作る
- オペラの地政学

<グループ別討議テーマ>

- 未来世代に誇れる持続可能な社会とビジネスの構築
- 国際社会における日本の立ち位置とビジネス戦略
- エネルギーと環境問題に直面する企業の目指すべき方向

過去の参加企業 (社名五十音順。第33期以降)

アイシング◇アジアクエスト◇いであ◇エスプール◇勤次郎◇弘電社◇サカタ製作所◇JSOL◇シスメックス◇清水建設◇新菱冷熱工業◇ZVC JAPAN◇大和証券◇大和ハウス工業◇中外製薬◇TIS◇デロイトトーマツ◇東京海上日動火災保険◇東陽◇TOPPANエッジ◇TOPPANホールディングス◇豊田合成◇中日本高速道路◇日鉄ソリューションズ◇NTT◇日本通運◇日本ハム◇日本ペイント・オートモーティブコーティングス◇日本郵政・日本郵便◇日本郵船◇東日本高速道路◇BIPROGY◇プロテリアル◇マネジメントソリューションズ◇マルソー◇みずほフィナンシャルグループ◇三井金属◇三井住友海上火災保険◇三井住友ファイナンス&リース◇三井不動産◇三菱地所◇安井建築設計事務所◇山田コンサルティンググループ◇ヤマトホールディングス◇りそなホールディングス◇リコー◇経団連